

RAシート・RAテープ

住宅用(2x4・在来工法)防水材



本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社

防水材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーバンス館10階
Tel: 03-5419-6203 Fax: 03-5419-6268

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーバンス館10階 Tel: 03-5419-6203
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5827
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12 メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店

弊社では、総合化学メーカーとして長年にわたり蓄積した技術力、ノウハウを背景に昭和48年から画期的な特殊ゴム化アスファルトタイプの防水材 RAシート・RAテープの製造販売に取り組んでいます。RAシート・RAテープは弊社独自の特殊ゴム化アスファルトに合成繊維不織布を圧着加工した2層構造の自着層タイプの防水材で、数多くの優れた特長を持っています。

弊社は、過去20年間木造住宅の“水仕舞”(防水)はいかにあるべきかというテーマの研究に取り組み、木造住宅防水材のパイオニアとして他社の追従を許さない最高級防水材 RAシート・RAテープを住宅メーカー、工務店に供給することにより、木造住宅の寿命の伸長に大きく貢献しております。

昭和57年から建設省の推進により「住宅性能保証制度」が発足し、住宅の躯体はもちろんその各部位まで性能アップを図り、とりわけ屋根、外壁、浴室壁、開口部廻りの防水については10年間の長期保証が明確にされました。

RAシート・RAテープは、この長期保証に最もマッチした防水材であり、木造住宅の漏水事故を完璧に防止することはもとより、住宅の耐久性、耐用年数を一段とアップさせて貴重な財産『住宅』の性能向上をお約束します。

特長

RAシート・RAテープは、粘着層と基材から成る2層構造ですので次のような特長があります。

(1)強力な自己接着性

粘着層は当社独自の高分子配合技術による「特殊ゴム化アスファルトコンパウンド」で出来ているため強力な自己接着性があります。

(2)幅広い温度範囲で使用可能

粘着層の感温性を非常に低くしているため、低温から高温まで幅広い温度範囲で使用でき、常に安定した柔軟性があります。




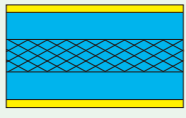
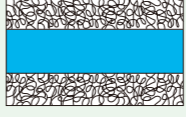

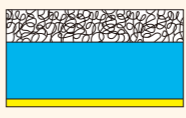
(3)抜群の耐久性と下地追従性

基材は、寸法安定性・耐候性・耐水性に優れた強靱な合成繊維不織布を使用しているため、粘着層の柔軟性との相乗効果により下地追従効果が抜群です。

(4)安全無公害かつ省力工事

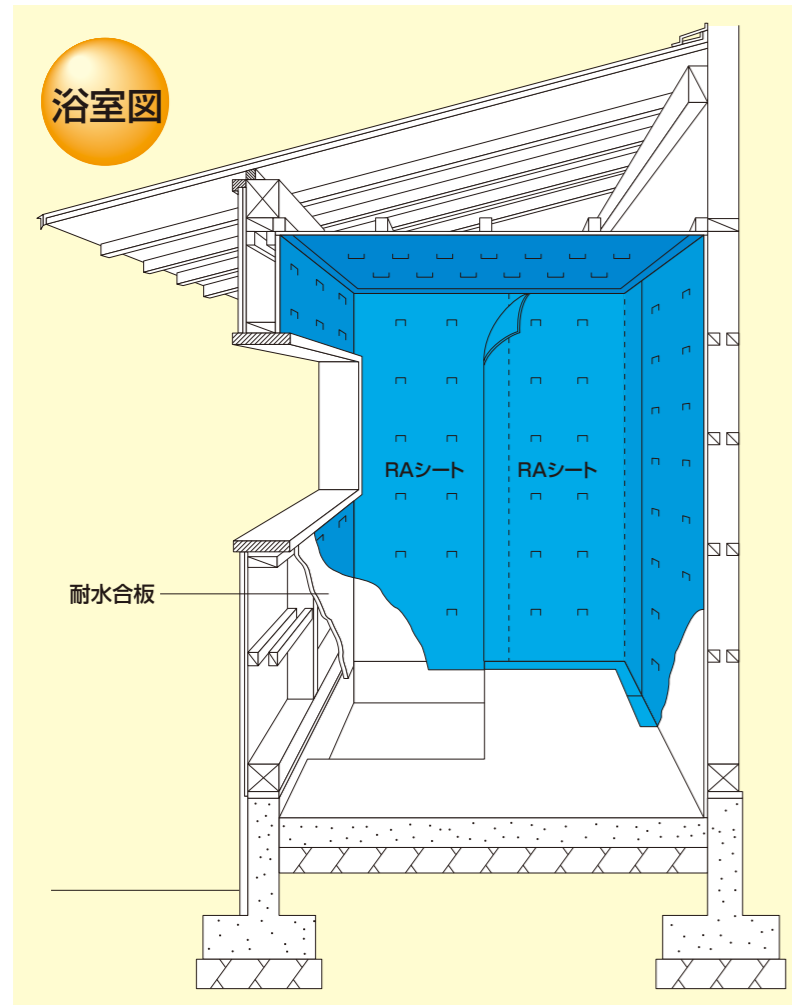
施工には加熱あるいは接着剤が不要で、裏面の離型紙をはがすだけで下地に接着するため安全無公害かつ簡便です。

製品構造と規格

用途	製品名/構造	グレード	サイズ			包装形態	単位重量
			厚み(mm)	幅(mm)	長さ(m)		
浴室・台所・洗面所の壁・下地・他	RAシート Zシリーズ		ZS18B	1.1	920	18	(900mm幅) 20.0kg/本
			ZS21B	1.1	920	21	(900mm幅) 23.0kg/本
			ZS26B	1.1	920	26	(900mm幅) 28.0kg/本
	RAMシート SUシリーズ		SU15	1.5	1000	16	31kg/本
サッシ窓枠・レジスター回り・頂部・下屋立上り部	RAテープ 片面タイプ		MTS205	0.5	50	20	(900mm幅) 0.8kg/巻 (24巻入り)
			MTS207	0.5	75	20	(900mm幅) 1.2kg/巻 (12巻入り)
			MTS210	0.5	100	20	(900mm幅) 1.5kg/巻 (12巻入り)
	RAテープ 両面タイプ		WT205	0.7	50	20	(900mm幅) 1.1kg/巻 (24巻入り)
			WT207	0.7	75	20	(900mm幅) 1.7kg/巻 (12巻入り)
			WT210	0.7	100	20	(900mm幅) 2.2kg/巻 (12巻入り)
開口部先張り防水シート	RAテープ/RTシリーズ		RT3033	0.7	330	30	4巻/箱
	屋根下葺材	RAシート 非粘着タイプ		RR2107	0.7	1000	21
RR2010				1.0	1000	20	23kg/本
RAシート 粘着タイプ			RZ10	1.0	1000	15	17kg/本
			RZ12	1.2	1000	15	22kg/本

副資材	品名	成分	荷姿	用途
	RAシール	改質アスファルト系	330c.c.カートリッジ (1ケース 24本入り)	シートジョイント部、端末部処理剤
	RA水性ボンド	アクリル系水溶性	17kg石油缶入り	接着剤
	RAボンド	ゴムアスファルト溶剤系	15kg石油缶入り	SS20Rジョイント用
	RAプライマー	ゴムアスファルト溶剤系	15kg石油缶入り	SS20R下地用
	RA水性プライマー	アクリル系水溶性	17kg石油缶入り	下地用プライマー

浴室は木造住宅の中で最も多く湯水を使用するところであり湿気の多い箇所です。従って、経年とともに一番最初にタイル壁下地が腐蝕しかつ白蟻が発生しやすいところです。

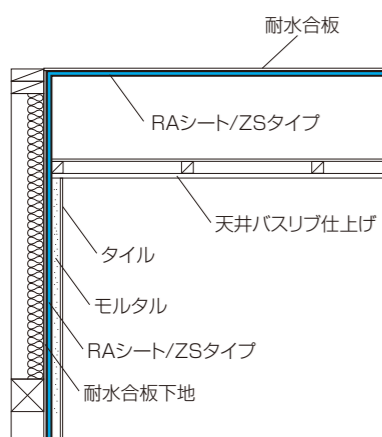


- 新築・増改築の時に、従来のアスファルトルーフィング(防水紙)に代えてRAシートを使用することにより、湿気を完全にシャットアウトして、壁下地の腐蝕、白蟻発生を防ぎ住宅の寿命が伸びかつ長期の性能保証ができます。
- 浴室以外で水を多用し、かつ湿気の多い台所、洗面所の壁下地の防湿にもRAシートを使用すれば、住宅の性能が一段と向上します。
- RAシート Zシリーズは湿気防止シートです。

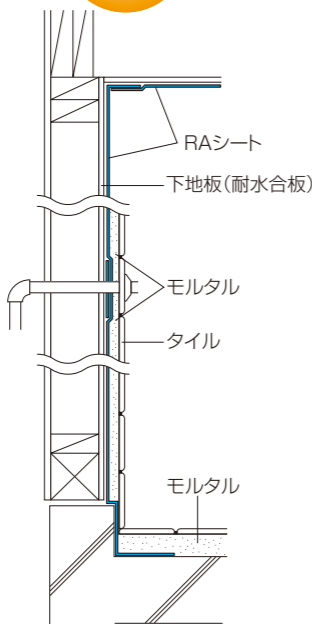
施工道具

- プライマー
- カッターナイフ
- スケール
- ローラー・刷毛
- ステップルタッカー
- 容器(プライマー希釈用)

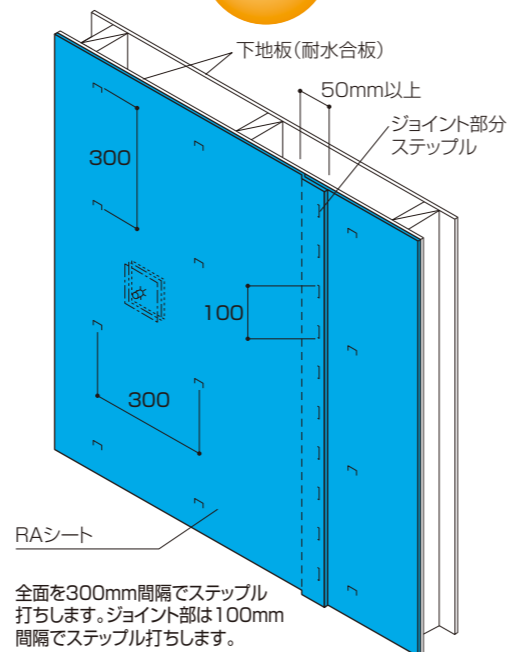
浴室天井部図



壁下地断面図



壁下地斜視断面図



全面を300mm間隔でステップル打ちします。ジョイント部は100mm間隔でステップル打ちします。

RAシート(Zシリーズ)の貼り工程

(1) プライマーの塗布



シートを貼り付ける下地面にRA水性ボンドを水で倍に希釈(プライマー)して塗布し、ホコリ、ゴミ等処理します。標準塗布量50g/m²

(2) シートの裁断



プライマーの乾燥までにシートを貼り付けやすいように所定の幅・長さで裁断しておきます。

(3) シートの貼り付け



離型紙をはがしながら上部から貼り下げ、手の平で転圧します。(空気を抱き込まないようにします。)

(4) ジョイント部の処理



タイル湿式工法の場合
ジョイント部は50mm以上の重ね貼りにし、よく転圧した上で100mm間隔でステップルを打ちます。



タイル乾式工法の場合
ジョイント部を重ね切りにし、切断面をつき合せます。

(5) 水道管廻りの処理



水道管はシートを突き抜きさせ、その回りを2重貼りにします。(RAシール処理でも可)

(6) ステップル打ち、完成



空気の抱き込みによるフクレ、シワを修正し、全面を再度転圧した上で、300mm間隔でステップルを打ちます。ステップル回りは粘着層が自己シールします。

※ モルタル下地等ステップル打ちが出来ない場合はフラットバー等でシートがずれないように必ず固定を行ってください。

タイル湿式工法(ノンラス工法)



メタルラスを省略してシート基材面にモルタルを直接塗り、従来通りタイルを圧着してください。基材面の不織布にモルタルが強力に付着します。シート基材面とモルタルとの付着強度は抜群です。(モルタルの付着強度35~40トン/m²以上)

タイル乾式工法



シート基材面にタイルを接着剤で直接貼り付けます。従来のタイル工事に比べ、下地のモルタル塗り及びその養生を必要とせず、工事の省力化・簡略化が同時に可能になります。(タイルの接着強度35~40トン/m²以上)

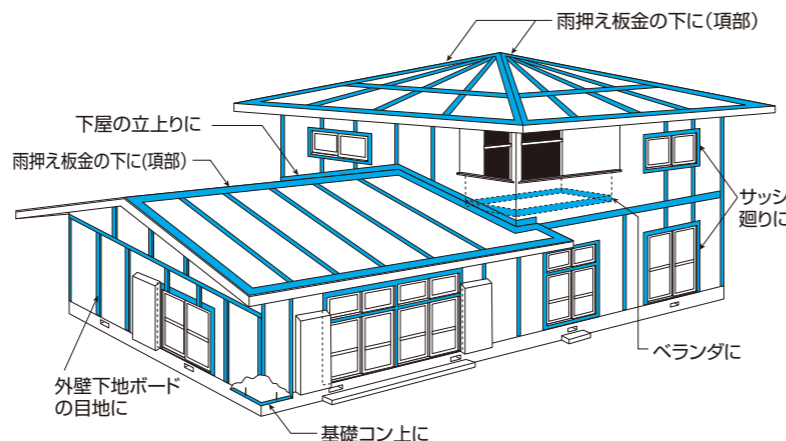
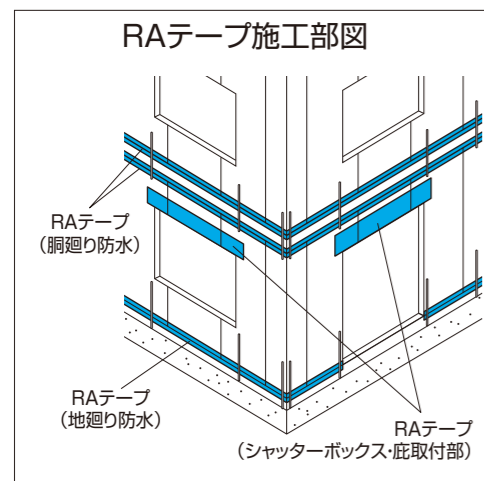
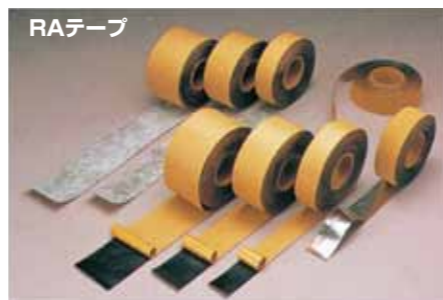
完成



※ 床部の防水が必要な場合はRAMシート「SU15×2層」を施工してください。

RAテープの施工例

開口部の多い木造住宅は、外壁のクラック等から雨水が浸入し室内の雨もれが多発しやすい構造になっています。そこで、新築・増改築のときにあらかじめRAテープをサッシ窓枠等の開口部廻り、頂部、下屋の立ち上り部、及び外壁下地ボードの目地に貼り付けて防水処理をしておけば「雨もれを完全にシャットアウト」することができます。また、RAテープを軒先き部、けらば部に貼れば、「スガモレ現象」を解決し、基礎コンの上に貼れば湿気をシャットアウトして土台の腐蝕を防止できます。



RAテープは 部分に使用します。

施工法

施工は簡単。離型紙をはがし、転圧するだけで、基礎コンに接着します。

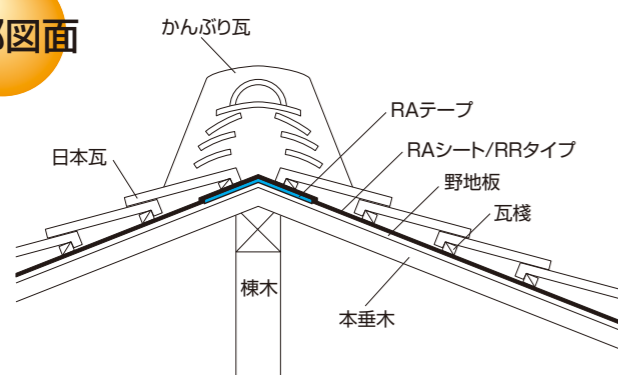


●アンカーボルトは、RAテープをカッターで十文字に切開して貫通させます。

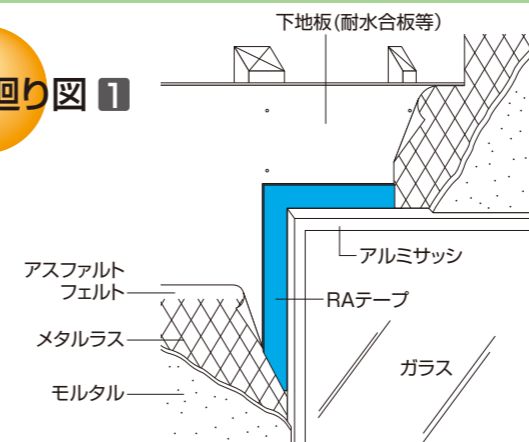


●あらかじめ、土台の裏面にRAテープを貼り付けておいてから基礎コンの上に設置することもできます。

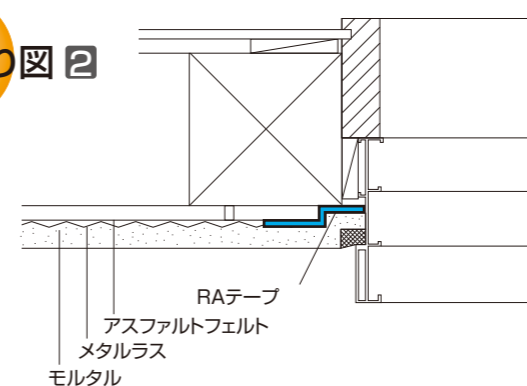
頂部図面



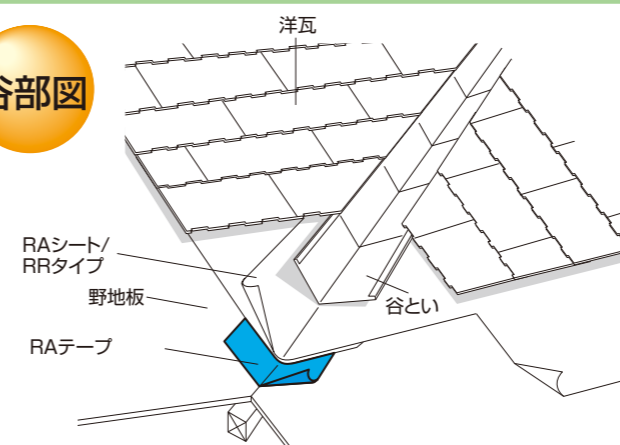
サッシ廻り図 1



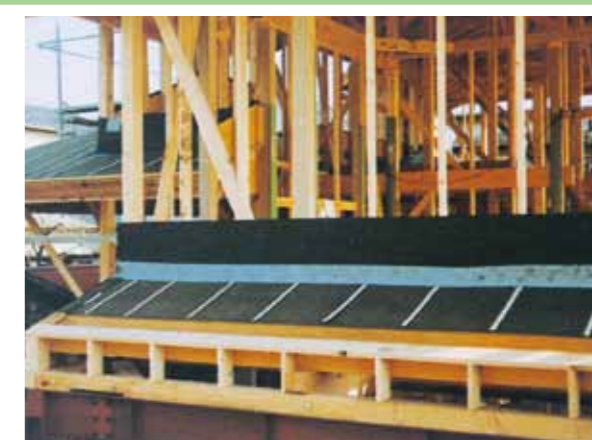
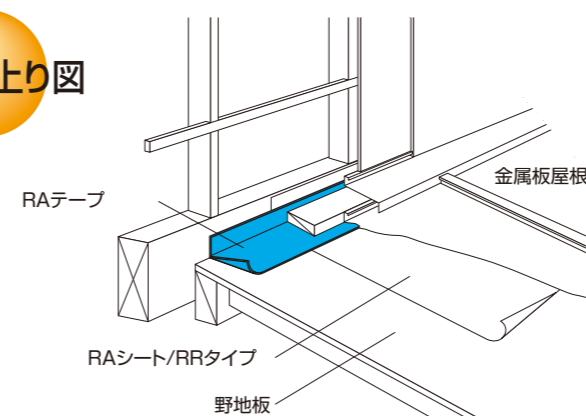
サッシ廻り図 2



谷部図



下屋立ち上り図



特長

① 釘穴シール性

特殊ゴム化アスファルトコンパウンドが、釘穴を自己シールし、雨水を通しません。

② 温度特性

RAテープ「RTシリーズ」に使用している特殊ゴム化アスファルトコンパウンドは、通常のアスファルト、従来のゴム化アスファルトコンパウンドに比べ著しい改質効果を持っています。軟化点は80℃を超え、高温時でもコンパウンドのダレ現象を起こしません。また、-30℃以下の脆化温度を有していますので低温時においても十分に柔軟性があります。

③ 施工性

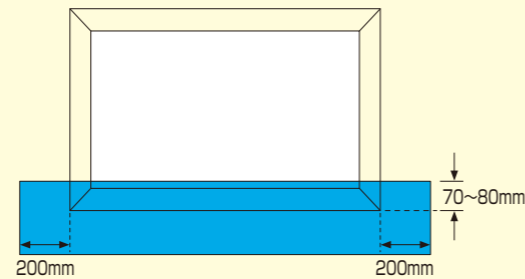
柔軟な仕上がりのため施工時、シートの跳ね等もなく、出入隅への納まりが良好です。また、両面にポリエステル不織布を使用しているため、表裏を逆に施工しても性能上の問題はありせん。

物性値

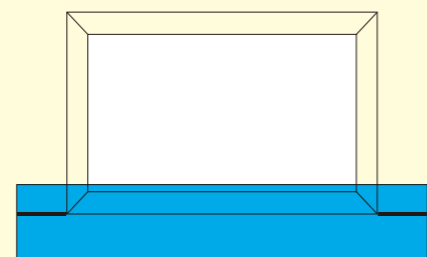
項目	測定値	試験方法
引張強さ(N/cm)	厚手	48
	幅	35
伸び(%)	長手	40
	幅	37
引裂強さ(N)	長手	12
	幅	16
低温折り曲げ性能(-15℃)	オモテ	○
	ウラ	○
釘穴シール性	タッカー	漏れ無し
	釘	漏れ無し

JIS-A-6013に準拠

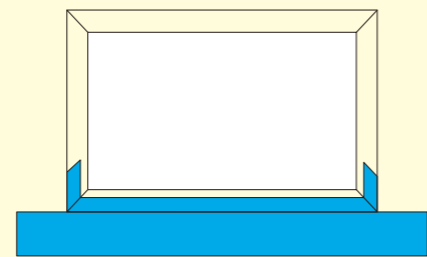
開口部水切り用防水シートの施工例



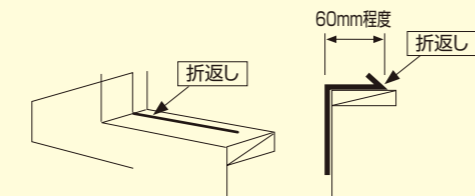
① シートを開口部幅+400mm以上の寸法でカットする。カットしたシートをタッカーで固定します。



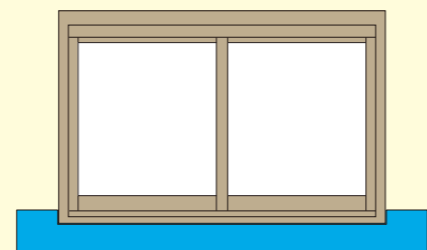
② 上部 〓 部を窓枠の角部よりカッターにて水平に切り込みを入れます。



③ 上図のとおり、窓台側に折り曲げタッカーで固定します。側面も同様に固定します。



④ カットしたシートの端部は10~15mm程度折りタッカーで固定します。(200mm~300mmピッチ)



⑤ サッシを取り付けます。

下地処理剤

下地	品名	使用方法
合板 フレキボード コンクリートブロック	RA水性ボンド(800g缶) (乳白色)	浴室壁下地合板・ブロックにプライマーとして使用の場合は水で倍に希釈

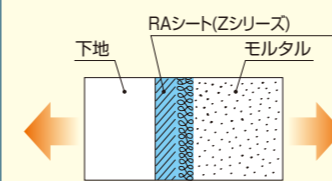
(注) 気温が5℃以下の場合、RAプライマー(宇部興産建材の溶剤系ゴムアスプライマー)をご使用ください。
(N/25mm)

RAシート (Zシリーズ)の各種被着体への接着強度

被着体	180°剥離接着強度	備考
合板	25.5	—
	39.2	プライマー使用
フレキボード	42.1	プライマー使用

試験方法：社内法 引張速度 300mm/min (引剥速度 150mm/min) 試験温度 25℃

タイル湿式工法(ノンラス工法)



下地	品名	モルタルの付着強度 (N/mm ²)
0.36	粘着層で凝集破壊	

試験方法：左図の様に下地にRAシートを貼り付け、シート基材面にモルタルを塗り、養生後引張試験を行う。

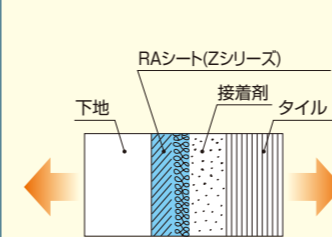
タイル乾式工法

1. タイル用接着剤 — 下記の選定基準により次のいずれかをおすすめします。

タイル用接着剤	◎使用適当 ○使用可	
	イナメントエース・スーパー 白色セメント系 INAX	イナメント E-73 エポキシ系 INAX
磁器質タイル	○	◎
半磁器質タイル	○	◎

2. タイル用目地材 — 通常市販品をお使いください。(例：イナメジサンブル(INAX))。

3. コーキング材 — 充填の際、下のRAシート(又はテープ)と直接接触しないようバックアップ材等で絶縁処理を行ってください。



項目	タイル用接着剤	タイルの接着強度 (N/mm ²)			
		イナメントエース	イナメント A-51	イナメント E-73	EPL-310
大気中放置	28日後	0.38	0.29	0.33	0.32
	95日後	0.40	0.31	0.35	0.42
水中浸漬放置	28日後	0.53	0.20	0.27	0.25
	95日後	0.36	0.18	0.28	0.24
温水中-水中 くり返し浸漬放置	28日後	0.36	0.16	0.27	0.26
	95日後	0.33	0.15	0.27	0.24

合板にRAシートを貼り、その上に各種の接着剤でタイルを貼り付け、下記の条件に下に一定時間放置後、タイルの引張試験を行う。

- 大気中放置 ————— 試験片を温室(20℃)内に放置
- 水中浸漬放置 ————— 試験片を水中(10~15℃)内に放置
- 温水中-水中くり返し浸漬放置 ————— 試験片を水中(60℃)8時間、水中16時間浸漬くり返し放置

※各数値は代表値につき保証値ではありません。
※試験方法：JIS A 6909準拠。建研式引張試験機使用。

